

昭和学院

千葉

98

| | | |
|----|-------|----|
| 39 | -1st- | 2 |
| 16 | -2nd- | 18 |
| 22 | -3rd- | 17 |
| 21 | -4th- | 8 |

45

弥栄

神奈川

AブロックBコート第3試合、昭和学院(千葉1位)vs弥栄(神奈川3位)の対戦。2月の関東新人では優勝の昭和学院に、弥栄がどのように試合を展開していくか注目である。

第1Q、お互いDFはマンツーマン。先制点は弥栄、#11がゴール下シュートを決める。しかしその後、連続して昭和学院が立て続けにペイントにアタックし、カウントでの得点を重ねる。連続得点を許したところで弥栄が1回目のタイムアウト。修正を図り、ディフェンスをゾーンに変更するも、昭和学院の速い展開を止められず、39-2で第1Q終了

第2Q、立ち上がり弥栄#7のシュートが決まり、リズムをつくる。しかし、昭和学院の激しいディフェンスからスリバウンドを制し、速い展開で得点を重ねる。その後、弥栄はゾーンディフェンスからリズムをつくり、#7を中心に得点し、#6の3Pでリズムをつくるも、55-20で前半が終了。

第3Q、弥栄が果敢にペイントアタックし、#9、#10が連続して得点。しかし、昭和学院もディフェンスリバウンドをしっかりととり、弥栄に連続での攻撃をさせない。お互い激しいディフェンスをする中、77-37で最終クォーターへ。

第4Q、弥栄#7が。積極的にリバウンドに絡み、シュートのチャンスをつくる。しかし昭和学院が速い展開でのアーリーオフenseで得点。弥栄は第4Qに入ってから、ダブルチームにいく激しいディフェンスを続け、ファウルをもらってのシュートを決めるなど、最後まで諦めないプレーが多くみられたが、最終スコア98-45で昭和学院が勝利し、2回戦へと駒を進めた。

東京都高体連バスケットボール女子専門部

